

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成 19 年 4 月 25 日	
		作成部署	土木建築部道路総括室	
事業名	上野南山城線 地方道路交付金緊急防災事業	構想番号	(土) 構 19-1	
		地区名	相楽郡南山城村南大河原地内	
概算事業費	2.7 億円	事業期間	平成 19 年度～平成 22 年度	
事業概要	事業延長：L=330m 現況幅員：W=7.0m 2車線 歩道無し ロープネット掛工、落石防護網工			
関連する公共事業	なし			
評価項目	施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価	
	主要な評価の視点			
地球環境・自然環境	地球温暖化 (CO ₂ 排出量等) 地形・地質 土砂移動 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 など	・施工対象の道路法面は一部法面下部にあるモルタル吹き付け及び落石防止網を除き、自然地形の山地であるため、地形変化を極力避ける必要がある。	・ロープネット掛工、落石防護網工を採用することにより、地形変化による地域生態系への影響を極力抑えるとともに、周辺環境との調和を図る。	△
生活環境	水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 など	該当なし	該当なし	
地域個性・文化環境	景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 など	該当なし	該当なし	
地域の環境像	当該箇所は、平成 8 年度防災点検における要対策箇所であり、平成 17 年度にも崩土が発生し、危険な状態であることから、道路の安全確保のため、早期の防災対策が必要である。			
特記事項	当路線は、防災対策を実施することにより、道路としての安心・安全を確保することができる。			

※「環境総合評価欄」：別紙の環境評価に基づく総合評価を記載する。(改善○、中立△、悪化×)